

全国商工会連合会 組織運営部組織運営課 行  
 MAIL : soshiki@shokokai.or.jp  
 FAX : 03-3580-6577

沖縄県豊見城市商工会

担当者名 金城 里美

## 商工会女性部子育て支援モデル事業報告書

事業名	Let 's Try 「五色百人一首」 &「フィンガーペ インティング」	代表者 氏名	大城 久子	女性部名	沖縄県 豊見城市商工会
事業の概要	日本の伝統文化としての「百人一首」や指を使った情操教育のひとつである「フィンガーペインティング」を通して、親子・家族の「触れ合い」の機会創出を目的とする。それぞれ、「年齢に関係ない」「場所を選ばない」など手軽に取り組むことができることから、家庭の中に会話を多くし子供達がすくすく育つ環境作りを推進する。				
事業の具体的な活動	女性部で5回の体験教室を開催。一方市内6小学校に札を寄贈しクラス単位などでレクの時間に活用してもらった。夏休みには、部員による巡回で各自治会などの「朝のラジオ体操」後を利用し五色百人一首を体験させたり、市内の子供会などの集会への出かけ教室を開催。H20年10月市教育委員会の後援をうけ「第1回豊見城市五色百人一首大会」を開催するまでに至った。				
助成金の使途	五色百人一首 「字札・絵札」購入代 234,900 円 市内大会・体験教室運営費 182,564 円 消耗品費 35,610 円 郵送料 560 円 合計 <u>453,634 円</u>		 		
事業の成果	市内の各小学校へ積極的に体験教室への参加呼び掛けしたり、夏休みのラジオ体操への巡回指導などが成果を結び、10月に市内大会を実施。11月の沖縄県大会では市内大会参加の小学2年生の渡久地君が準優勝する実績を残した。また、市内1小学校で授業の一環であるクラブ活動が開設されていたのに加え、H21年度新たに1校より依頼があり、部員が指導員として、クラブを開設する運びになっている。また、フィンガーペンティングにおいては、体験教室に多くの子供達や父兄が参加し、オリジナルの作品にとっても興味を示し情操教育の一つで体験教室の開催の声が多く聞かれた。				
今後の展望	五色百人一首については、市教育委員会や市内小学校（校長先生）・各子供会・市内子供児童館などの理解を得て、普及活動も順調にすすんでいる。H21年度も女性部員が各現場へ積極的に巡回し、さらに普及活動に努めることにしている。今後は、各小学校のPTAや読み聞かせの会、児童館の指導員の方々の理解・協力を得ることができれば、子供達の「学校現場」または「家庭」での教育環境の改善につながると思われる。地域全体で子供達の子育て支援に一役買えることは言うまでもないと思われる。				
商工会の担当者から一言	今後、市内の子供達に普及させるためには、事業を営みながら事業推進をしている女性部員では限界がある。そのためには、「指導できるメンバー」を増やさしていかなければならない。この事業を支える部員外の「メンバーの発掘」が必要となる。そこで、各小学校のPTAや読み聞かせの会、児童館の指導員の方々向けの「五色百人一首の体験教室」を開催し、指導員養成の講習会を開催していく必至の状況である。今後、市内大会も会を重ねていくことで周知また、大会参加への意義も深まっていくことになるとと思われる。				

別紙の事業報告参照